



【第144回】

日本コスモトピア

企業コード：581238866

代 表：下向 峰子

住 所：大阪市淀川区西中島4-9-28 T A I Y Oセンタービル4階

電 話：06-6390-2100

設 立：昭和57年11月 資本金：8100万円

事 業 内 容：パソコン利用の学習ソフトの開発・販売

全世代に自立学習を提供する教材開発企業

大阪市淀川区に本社を構える（株）日本コスモトピアは、パソコンなどを利用した学習ソフトの開発・販売を手掛ける企業だ。小・中学校、高校向けや学習塾向けに、教材・システム・コンテンツを総合的に取り扱っており、近年はシニア向けの教材も企画・制作している。当社の前身は学習塾で、自社で使う学習教材を企画・制作するうちに、多くの学習塾で使ってもらえるような教材の開発に着手したという。その背景には当時の学習塾では多くの時間を教材制作に費やしていたという現実があった。より良い教材を作ることは学習塾の現場を助け、子どもたち自身の理解を深めることに繋がる。そんな思いで考案した教材は、自立学習型の教材だった。自立学習とは、教師や講師から授業を聴くだけの受身型の学習ではなく、自身のわからないところを自分で発見し、教材を使いながら理解する。それでも理解が薄いところを教師が教え、さらなる理解を深めていく教育方法だ。

1995年には、バーコードを利用した、つまずきを克服するシステムを独自開発し、個人塾を対象に販売を開始した。「販売当初は、学習塾の現場からの反対の声もありました。プロの教育者に対して、今までと大きく異なる指導方法を提案するわけですから当然ですね。ただ、子どもたちが自分で学ぶ姿勢がないと、継続的に成績が上がらないということは私自身がよく理解していたので、弊社の教材は絶対に必要だと感じていました」と自立学習の重要性について下向社長の方針は揺るがなかった。その結果、現在ではパソコンやタブレットを利用した当社オリジナル教材は全国に広がっており、全国の学習塾4500教室、公立小・中学校1500校、生涯学習教室約500教室での使用実績を有しているというから驚きだ。

そんな当社が現在、注力しているのが頭の健康教



代表 下向 峰子氏

室「カルチャーレストラン」事業だ。この事業は、“40代からはじめる”と銘打った脳のアンチエイジングプログラム。散歩やジョギング、山登りなどの体のアンチエイジングと同様に、脳に適度な負荷を与えることで活性化を促して老化を予防することを目的としている。プログラムは「パソコン・IT系」や「趣味系」「学習系」などの分野に分かれており、水彩画やデジカメ講座、脳トレ算数など多種多様だ。もちろん、当社が今まで教材制作で築いてきたノウハウが活かされており、各分野とも習得ペースを自分で調整することが可能。今後、この「カルチャーレストラン」を様々な事業者と連携しながら拡大していく計画だ。

昨年、このような当社の取り組みが世界的に認められた。「ビジネス界のアカデミー賞」と称される国際的なビジネスアワードである「2014 スティービーアワード・国際ビジネス大賞」のカンパニー・オブ・ザ・イヤー部門・コンピューターサービスにおいて、ブロンズスティービー賞を受賞したのだ。過去の受賞者には誰もが知る有名企業が並ぶ同アワード受賞により当社の知名度は急上昇している。今後も全世代に向けて“学び”を提供する当社の活躍に一層注目が集まりそうだ。

（取材／文 白濱 雄介）